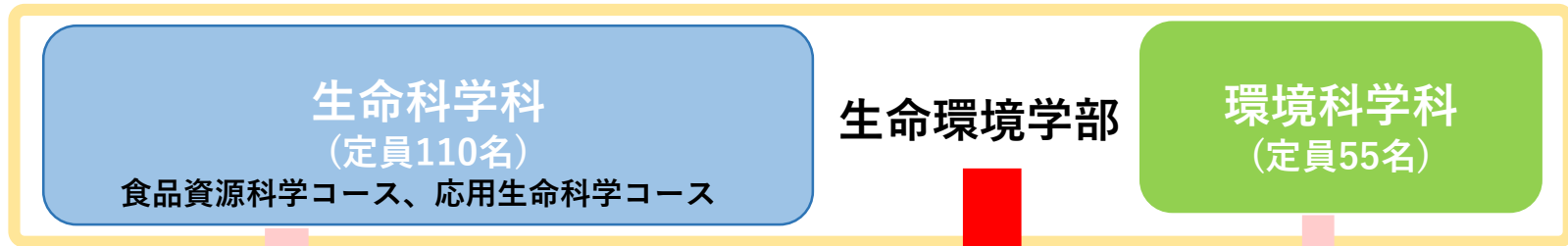


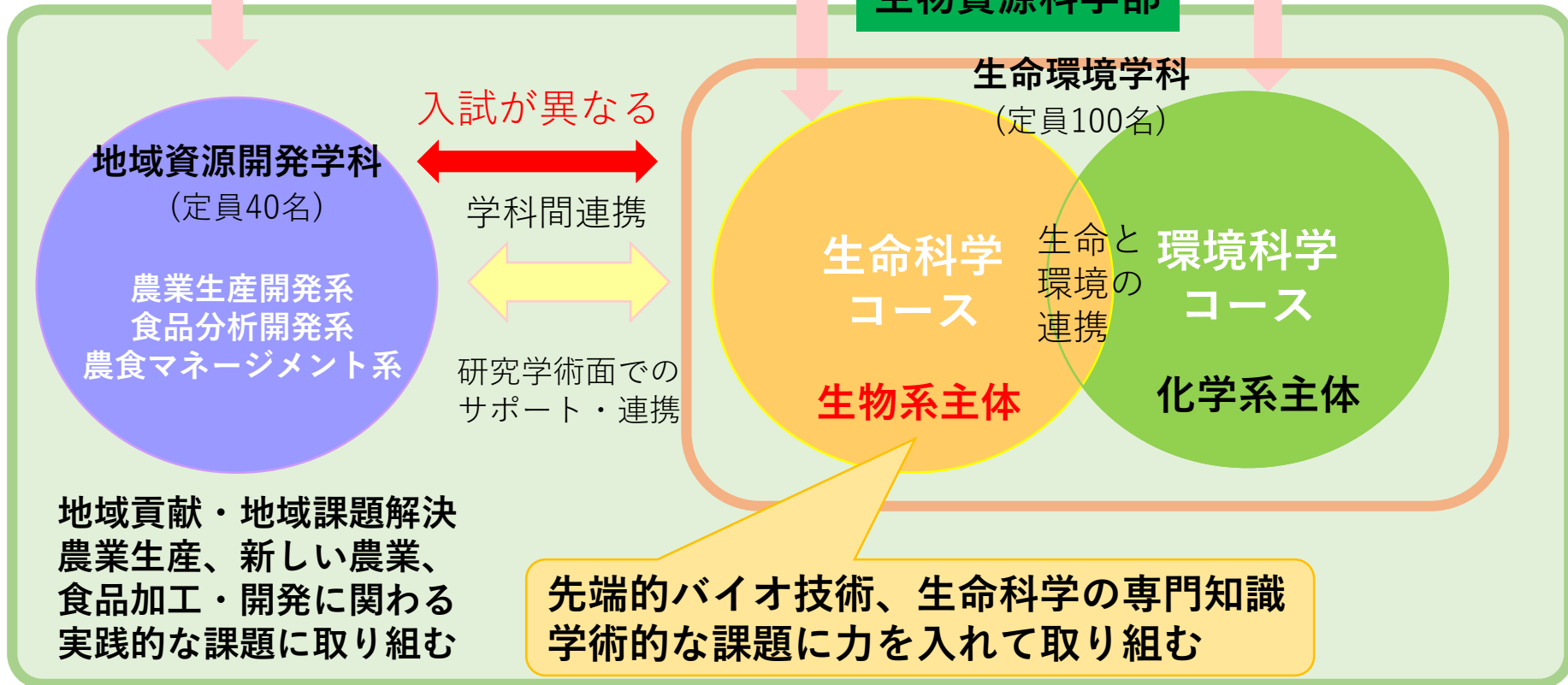
生命環境学部は生物資源科学部へ ～生命科学科はこう変わります～

今年度 まで



令和2年度～

農・食 生命科学・バイオ





生命科学とは



生命科学とはどのような学問か？

生物学を中心として、化学や物理学など多様な側面から生命現象の解明・応用に取り組む学問領域です。

理科（生物学・化学・物理学・地学）に加えて、数学や英語も重要！

生命科学コース

教育研究の概要

ライフサイエンスやバイオテクノロジーに関する専門知識と先端技術を身につけ、生命現象を分子・細胞・個体レベルで理解・解明していく力を養います。

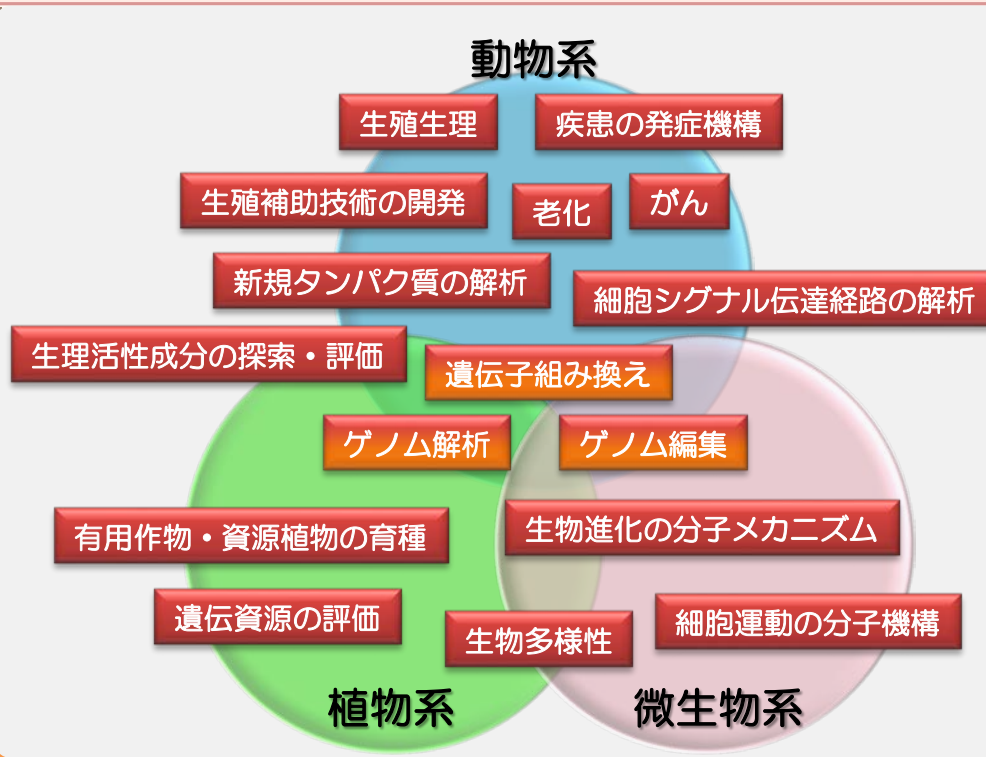
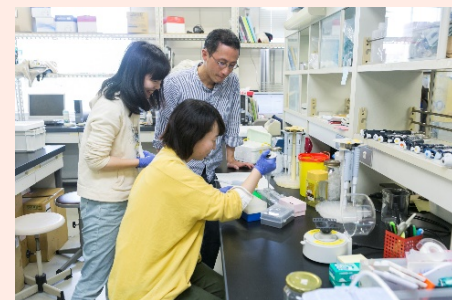
生命科学を学ぶ

生命科学に関する専門知識や先端技術を学ぶことで、生命のしくみやその活用方法を体系的に修得していきます。



研究に取り組む

全ての学生が3年生から研究室に配属され、2年間にわたる卒論研究を行います。生命機能の解明や生物資源の開発につながる学術的研究課題に主体的に取り組むことでたくましく成長していきます。



生命科学コース

人材育成目標と進路

人材育成目標

「生命機能の解明」や「生物資源の開発」を通じて生命の営みを支え、人々の生存や繁栄に貢献する人材を育成する。



【製造業など】

- ◎ 医薬品、化粧品
- ◎ 食品
- ◎ アグリバイオ など
- ◎ IT関連 など



【公務員・団体職員】

- ◎ 国家公務員
- ◎ 地方公務員
- ◎ JA職員 など



取得可能な資格・免許（予定）

- 中学校教諭一種免許状（理科）
- 高等学校教諭一種免許状（理科）
- 食品衛生管理者任用資格
- 食品衛生監視員任用資格

取得を目指す資格

- バイオ技術者認定試験（中級、上級）
（日本バイオ技術教育学会）

生命機能の解明

- ・ 生命現象のしくみを探究
- ・ 生命機能の理解と活用
- ・ 先端的知識や技能の習得 など

生物資源の開発

- ・ 生物遺伝資源の評価・育種
- ・ 生物からの有用物質の探索・評価
- ・ 生物多様性の分子メカニズム など

【医療】

- ◎ 生殖医療（胚培養士）
- ◎ 治験支援
- ◎ 臨床検査 など



【大学院進学】

- ◎ 県立広島大学大学院
- ◎ 他大学大学院
- 中・高等学校教諭専修免許状*



【教員】

- ◎ 中高理科教員
- 中学校教諭一種免許状*
- 高等学校教諭一種免許状*



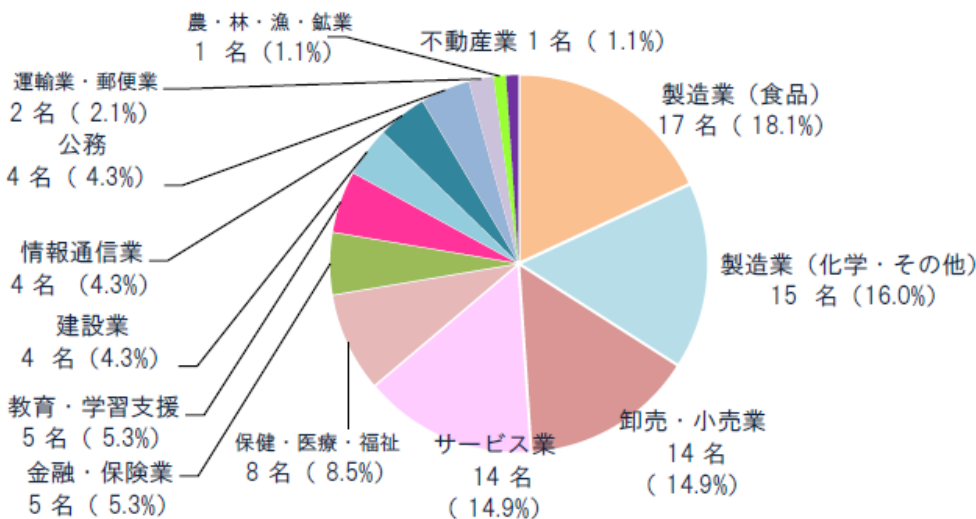
*文科省申請中

生命科学科の卒業生の進路(業種別)

様々な分野で活躍しています

平成30年度

生命科学科



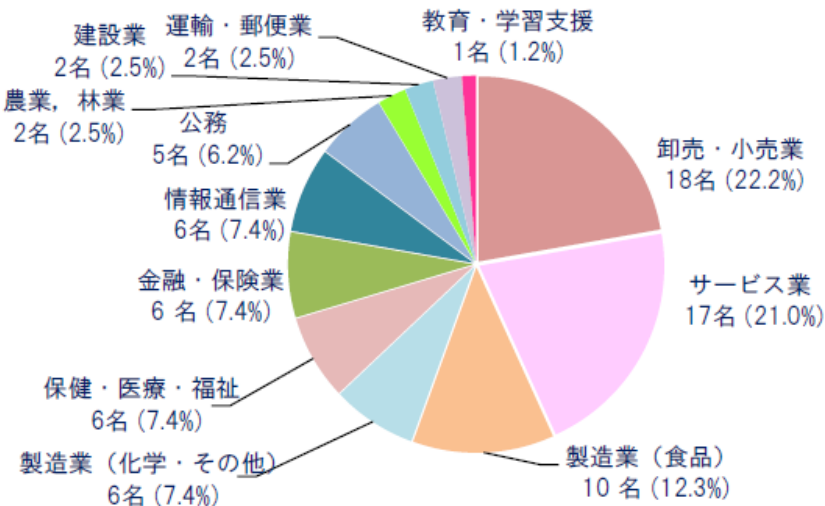
就職希望者 94名・就職者 94名
【就職決定率 100%】

大学院への進学者は約8%

県立広島大学大学院
神戸大学大学院
奈良先端科学技術大学院大学
明治大学大学院

平成29年度

生命科学科



就職希望者 81名・就職者 81名
【就職決定率 100%】

大学院への進学者は約20%

県立広島大学大学院
神戸大学大学院
九州大学院大学
熊本大学大学院

平成30年度卒業生の進路

◎ 卸小売・サービス業・金融業

(株)フレスタ、生活協同組合ひろしま、(株)なかやま牧場、ANA大阪空港(株)、(株)NTTファシリティーズ中国、愛媛銀行、大阪信用金庫、(株)山口フィナンシャルグループ など

◎ 製造業

第一三共(株)、中北薬品(株)、(株)ディーエイチシー、タカラベルモント(株)、ヤクルト(株)、カゴメ(株)、(株)ブルボン、オタフクソース(株)、(株)アンデルセン、(株)あじかん、(株)サンデリカ、(株)サタケ、UCC上島珈琲(株) など

◎ 医療・福祉

(株)新日本科学、シミック(株)、(株)メディサイエンスプランニング、IVF詠田クリニック、おち夢クリニック名古屋 など

◎ 農業

広島北部農業協同組合、呉農業協同組合、北九州農業協同組合 など

◎ 公務員

広島県（農業）、岡山県（畜産）、三重県（農学）

◎ 教員

中学教員（理科）、高等学校教員（理科）

◎ 大学院進学

県立広島大学大学院、神戸大学大学院、奈良先端科学技術大学院大学、明治大学大学院

生命科学コースの魅力

生命環境学部

Faculty of Life and Environmental Sciences

「地域に役立つ」科学を
探求する。



大学HPより





【生命環境学部】 研究力の庄原キャンパス！




[通常ページへ戻る](#)

庄原キャンパスは研究力が売ります。日本や世界の各所で経験を積んだ研究者が、学生を日々鍛えています。たしかな研究力があってこそ、地域が抱える問題に対し民間では思いつかないような視点からヒントを提示できます。このページでは、庄原キャンパスから日々発信される研究記事を集めました。

2019年

-  [達家研究室](#)で行われたゲノムストレス（放射線）による上皮分裂軸制御異常の分子機構の解明
-  福永教授が執筆した**モノ性穀類の起源に関する総説論文**

2018年

-  [菅研究室](#)で行われたゲノムDNAをコンピュータ上で繋ぎ合わせる新規手法の開発
-  小西研究室で行われた哺乳類がん原遺伝子WDR54が作るタンパク質の詳細な分子レベルの機能解明
-  [松崎助教](#)による研究内容紹介セミナー

日本や世界の各所で経験を積んだ研究者が、学生を日々鍛えながら世界に挑んでいます。

学生も研究を通じて様々な力を身につけながら成長していきます。



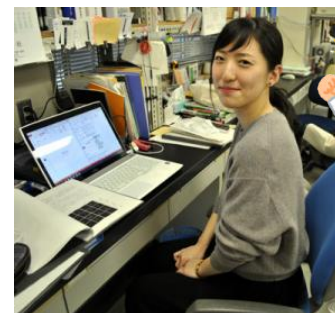
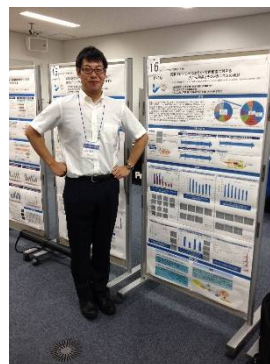
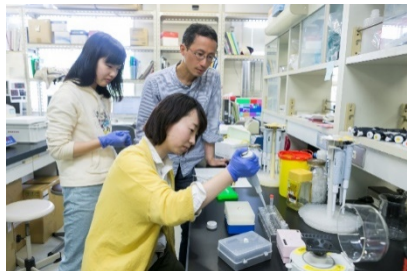
2年間にわたる卒業論文研究

大学HPより (一部改変)

<http://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/life/kagayaku-backnumber.html>

生物資源科学部 生命環境学科 (R2より改組) では、卒業研究の期間が2年間設けられています。理系の卒業研究は、一般に文系の「ゼミ」とは異なり、2年間ほとんど毎日研究室で過ごす、非常に濃密で充実したものです。日々指導を受ける教員との距離の近さも特徴の一つでしょう。**研究室で過ごす後半の2年間こそが、生命科学コースのハイライト**です。

中には研究成果を学会で発表したり、論文を発表したりと大活躍する学生もいます。



また、研究室のメンバーとは、毎日励ましあい、喜びを分かち合う仲間にもなります。研究室では最も一般的な仕事の形態である**「比較的小規模なチームで毎日真剣に仕事をする」**ということがどういうことか、日々生じる問題をどのように解決していけばよいか等を知るための良いトレーニングにもなります。卒論研究を通じて社会人に必要な判断力やコミュニケーション力を養い、力をつけていきます。



アドミッションポリシー

生命科学コース：どんな人に入学してもらいたいのか？

- ◆ライフサイエンスやバイオテクノロジーに関する専門知識と先端技術を活用した「生命機能の解明」や「生物資源の開発」に興味をもち、自ら学ぶ意思と積極性を有している人
- ◆生命科学に関する新しい知識や技術を積極的に吸収し、科学技術の発展を通じて社会に貢献したい人
- ◆将来、医薬品・化粧品・食品、アグリバイオ、生殖科学など人々の生存や繁栄に関わる分野で活躍したいと考えている人
- ◆生命科学分野における専門家を目指し、大学院に進学してより深い知識や高い技術を身に付け、グローバルに活躍したい人
- ◆教員や公務員として専門知識や技術を活かした人材育成や地域貢献を目指す人
- ◆実験や調査などを通じた研究によって自ら問題を解決し、新しい発見を目指す知的探求が好きな人
- ◆柔軟な思考と実践力、科学を学ぶ者としての倫理観を身に付け、国際社会や地域が抱える多様な問題に対し果敢に立ち向かい解決しようとする人

生命科学コースで自分を磨いてみませんか？

生命科学を通じた自分磨き、世界へ挑戦する研究活動に興味のあるみなさん、自然豊かなキャンパスで、我々と一緒に生命科学の探究に打ち込んでみませんか？生命科学コースでの様々な学びや経験は、きっとあなたを成長させ、新たな一歩を踏み出すきっかけになってくれると思います。

